

TAKE
FREE



崇城大学広報誌 がくふう 岳風 2020

VOL.88
Summer
2020

特集 1

シルク
Welcome to SILC

～学内留学で実践的な
英語を楽しく学ぼう!～

特集 2

キャンパスナビ

-崇城大学施設紹介-

PROJECTALK

新型コロナウイルスの
治療薬開発に挑む!

薬学部 薬学科 井本研究室



Welcome to SILC

シルク

SOJO International Learning Center

学内留学で実践的な英語を楽しく学ぼう!

SILCは、社会で使える実践的な英語をアクティブラーニングの授業や自律学修を通して多数の外国人講師と楽しく学ぶ英語学習施設。

まるで留学しているような体験ができる「SALC」をはじめ、イベントホールやカフェ等も完備。また、学外でも英語学習ができるオンラインシステムも整えています。

英語学習の魅力がたくさん詰まったSILCで「学内留学」を体験してみませんか?

外国人講師数:17人
(2020年6月現在)



Enjoy Learning English!

多数の外国人講師と生きた英語を学ぼう!

2F

Second Floor



BLS(講義室:P4参照)

リスニング
ステーション

SALCカウンター

カンパセーション
ラウンジ



英語教材コーナー

CD・DVDブース

MPR(P4参照)

エデュテイメントブース

SALC Self-Access Learning Center

自律学修センター

SALCは学生の自律学修をサポートし、授業以外でも勉強できる様々なツール・サービスを提供しています。そして、1人ひとりのニーズに応えるため、英語の教材を豊富に揃えています。自分のペース・レベルに合わせた「聞く・読む・話す・書く」の4技能の学習で、生きた英語を身につけることができます。

学習相談 (MPR 01)



いつでもラーニングアドバイザーに英語学習の相談ができます。一緒に学習計画を立てるサポートも行っています!

スキルセンター (MPR 02)



外国人講師とマンツーマンで英語のスピーキングやライティングの練習ができます。日常会話や日記の書き方、プレゼン発表の準備など幅広くサポート。論文作成やコンテストに挑戦できる力が身につきます。



カンパセーション ラウンジ

気軽に話すことのできるラウンジ(日本語の使用は禁止)で外国人の先生と英語でゲームやおしゃべりを楽しもう!



リスニングステーション

豊富な英語教材のCDをその場で聞いて学習!

英語教材

英語教材は豊富で、英語のCD・DVD、本、雑誌、小説、TOEIC・TOEFL・IELTS・英検などの英語試験対策問題集、4技能練習本、各学科の研究に関連する内容の教材、その他カードゲームやボードゲーム等があります。また、日本の漫画の英語版もあります。

自分に合ったレベルの本が探せる!



エデュテイメントブース

各ブース最大2名まで予約なしで自由にDVDを閲覧可能。海外の映画、ドラマ、アニメーションなど豊富に揃えています。英語字幕を見ながら、リスニング力と会話力をアップさせよう!
※すべてのDVDを英語字幕で閲覧できます。



SILC Online

自分のスマホやタブレット、パソコンでいつでもどこでもアクセス可能で、授業の課題を行い、提出することができます。教員と英語でチャットをしたり、授業内では単語やフレーズの練習、発音の練習、会話の録音において活用するなど、様々な用途で利用します。

SILCのホームページへGO!



YoutubeでSILCの紹介動画をチェック!



SILCの配置図で全フロアを確認しよう!



Welcome to SILC

SOJO International Learning Center



1F SILC CAFE

First Floor

ガラス張りの開放的でおしゃれな「SILC CAFE」。友人や教員と様々な言語で交流を楽しもう！
【OPEN】10:00～15:00 (土・日・祝は休み)

新鮮でヘルシーな
カフェメニューが魅力！



イベント
ホール

SILCイベント

1階イベントホールでは年間を通して国際交流できる様々なイベントを開催！映画上映など、楽しいイベントも！



7月 セタパーティー
短冊の願いは英語で！



10月 ハロウィンパーティー
仮装して楽しもう！



11月 英語プレゼンテーション
コンテスト



12月 クリスマスパーティー
もちろん英語で会話！

学生用タブレット



各BLSには学生用のタブレットが備えられています。授業で1人1台使用し、崇城大学生専用の英語学習サイトSILC Onlineを使って、様々なタスクに取り組みます。

3F Third Floor

MPR Multi Purpose Rooms 多目的ルーム

MPRは2階から4階に計8つ設けているガラス張りの部屋。その使い方は様々で、友達同士で英語のプレゼンの準備・練習を行ったり、マンツーマンでの学習をすることができます。その他、英語のカラオケルーム等があります。(各部屋予約制)

カラオケルーム (MPR 03)



カラオケルームの歌詞は英語のみ！
英語の字幕を見ながら歌を歌って楽しもう！

DVD鑑賞ルーム (MPR 04)



3階・4階にあるMPRは自由に英語学習ができるルームです。
テレビ設置のMPR04、06、07、08室ではDVD鑑賞ができます。

コミュニケーション重視の授業で英語が楽しく！



4F Fourth Floor

BLS

Blended Learning Spaces 自由自在な学習空間(講義室)

コミュニケーション中心の授業は週に2回、外国人講師により全て英語で行われるアクティブ・ラーニング型(机椅子の移動が簡単)で、学生はディスカッションやロールプレイを英語で行います。
総合教育科目「英語」は全学科の1・2年生の必修科目。
コミュニケーション重視の授業で、2年生では各自の専攻に関する英語も学んでいきます。



机も椅子も軽いので
授業内容に合わせて自由自在♪



キャンパスナビ

- 崇城大学施設紹介 -

大学紹介を
動画でチェック!



池田キャンパス



I号館

G号館
(1F SUMIC)

I号館 1F 実習工場

SUMIC
ものづくり創造センター
(G号館1F)

工学部 機械工学科

詳しくはコチラ!



この施設の特徴

旋盤やフライス盤といった本格的な工作機械や先端のレーザー加工機を導入しており、機械製作を十分に実習できる設備が整っています。また、製図室にはCADや3Dプリンターも備え、設計技術の基礎から応用までしっかり学ぶことができます。さらに、実習を通して機械工学を系統的に学ぶための「ものづくり創造センター(SUMIC)」を完備。起業家育成教育やアクティブラーニングとも連携し、いつでも自由な発想でのづくりを実践し、アイデアや技術に挑戦できます。

この学科で学べること

これから活躍する機械技術者となるために、以下の内容を学んでいます。

- 機械に必要な材料やその強度、エネルギー伝達の考え方
- 機械機構の力学や制御方法
- 機械製作のための加工法や性能評価技術

機械工学科
さとのりあき
里永 憲昭 教授



J号館 (建築学科棟)
BF / 1F 建築製図室 / 2~7F

J号館

E号館

構造物実験棟

構造物実験棟

授業風景

製図室

工学部 建築学科

詳しくはコチラ!



この施設の特徴

J号館建物内には建築学科の研究室・卒業研究室をはじめ、製図室、CAD実習室、意匠演習室、照明実験室など、多彩な設備がそろっています。特に製図室では部室棟やギャラリー、マンションなどが抱える様々な課題に取り組み、計画から設計まで行う力を身につけます。また、地下1階は構造物実験棟につながっています。ここには油圧式の試験機が設置されており、コンクリートや鋼材の実験を行えます。

この学科で学べること

建築技術者に必要な一級建築士の受験資格を学位取得で有することができます。1・2年次では建築の基礎を徹底的に修得。その後、進路に合わせ「建築総合コース」「建築計画コース」「建築構造コース」の3コースに分かれ学びます。

建築学科
さいごう まさひろ
西郷 正浩 教授



工学部 ナノサイエンス学科

詳しくはコチラ!



この施設の特徴

1階には共有の機能物質解析センターがあり、総額数億円規模の精密分析機器が揃います。電子線を使ったナノオーダーサイズの粒子を観察する顕微鏡や、結晶中の原子の並び方を解析するためのX線分析装置など、どれも最先端の研究に欠かせない装置群です。また2~4階は1・2年次に基礎知識を学ぶ学生実験室、2~8階には2・3年次の先端化学実習に使う講義室と、卒業研究を行う11の研究室を完備。新しく作った化合物の特性分析など、専門的な知識・技術を身につけることができます。

この学科で学べること

10億分の1m単位であるナノの化学に特化した学科です。化学をベースに「新素材」「環境」「バイオ」に関して物質や状態を原子・分子レベルで思考できるようになるための授業、演習、研究を行っています。

ナノサイエンス学科
よねむら ひろあき
米村 弘明 教授



N号館 (ナノサイエンス学科棟)



SILC

N号館



分析室 DLS SLS
(ダイナミック光散乱光度計)



分析室 FT-NMR
(超伝導核磁気共鳴スペクトル装置)

工学部 宇宙航空システム工学科 宇宙航空システム専攻

詳しくはコチラ!



この施設の特徴

池田キャンパスに、物体周りの空気の流れの可視化やその影響について実験(ゲッチング風洞・煙風洞実験)を行える風洞実験施設「宇宙航空サテライト」を完備。他にも、タービンエンジンの模型を使ってエンジンの構造や原理を理解し、その性能向上について学ぶ研究室等があります。世界の航空旅客数は増加が予想されており、今後求められる航空関連エンジニアを育成します。

この専攻で学べること

航空機の設計に必要な、航空材料・流体・熱・運動および設計に関する授業を通して航空・宇宙分野の基礎知識を修得します。また、ラム・ロケットエンジンに関する研究や、ジェットエンジン内部の流れに関する研究を行っています。

宇宙航空システム工学科
しらし かずひこ
白石 和彦 教授

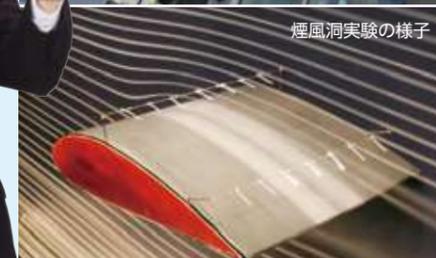


J号館 (宇宙航空システム工学科棟)
1F 宇宙製図室 / 7~11F



煙風洞実験の様子

ゲッチング風洞実験室



キャンパスナビ

- 崇城大学施設紹介 -



空港キャンパス



工学部 宇宙航空システム工学科 航空操縦学専攻

詳しくはコチラ!



この施設の特徴

熊本空港に直結した空港キャンパスは、国内一貫教育を行える様設備が充実しています。エプロンを有し、実習機として単発飛行機 (CESSNA 172S) を11機、双発機 (BARON G58) を3機、さらにフライトシミュレーターとして単発機2台、双発機2台、B737型1台を所有しており、その規模は国内最大級です。空港キャンパス北ウイングでは、講義棟での座学や実機訓練前のブリーフィングが行われる他、小型飛行機を用いた操縦訓練が実施されます。

この専攻で学べること

<訓練関係スケジュール>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次												
2年次												
3年次												
4年次												

★=JCAB CK (訓練を終えて受ける試験)

工学部 宇宙航空システム工学科 航空整備学専攻

詳しくはコチラ!



この施設の特徴

空港キャンパス南ウイング格納庫内に、単発機 (SOCATA 式 TB9 型) 5機と双発機 (PIPER 式 34-200型) 1機、計6機の実習機を保有しています。これらの実習機を使用し、航空機を整備するうえで必要となる基本的な工具等の扱い方の技術を習得します。また、二等航空整備士の国家資格を取得するために必要な飛行機の実機整備技能 (エンジン、プロペラ、着陸装置、計器類などのパーツの取り扱い方) を、実際の航空機やエンジンを用いて習得します。

この専攻で学べること

<4年間の学習の流れ>

1年次	一般教養 (英語ほか)・工業基礎 (数学・物理)	池田キャンパス
2年次	航空整備士試験① (国家試験: 学科試験)	池田キャンパス
3年次	航空整備士試験② (技能審査: 基本技術)	空港キャンパス
4年次	航空整備士試験③ (技能審査: 実機)	空港キャンパス



生物生命学部 応用生命科学科

詳しくはコチラ!



この施設の特徴

主にE号館とG号館 (3~5F) の講義室で実験・講義を行っています。E号館1階には2・3年次で使用される学生実験室があり、3階に設置されたクリーンルームでは動物細胞の操作・培養を通して副作用のない制がん剤や人工臓器の基礎研究を行っています。G号館3階には学科SALCがあります。また、E号館2~5階とG号館4階には各講座の研究室があり、卒業研究や大学院特別研究に使われます。

この学科で学べること

「いのちと暮らし」を支える社会人、技術者、研究者を養成するため、生物学から基礎医学、化学、薬学、工学、環境科学まで、生命科学に関する幅広い学際的知識や技術の授業・実習を行っています。

応用生命科学科
やまもと しんじろう
山本 進二郎 教授



生物生命学部 応用微生物工学科

詳しくはコチラ!



この施設の特徴

最新の研究機器を完備し、1年次から実験型講義が設定されているのが特徴。将来バイオテクノロジー業界で研究者や技術者として活躍するために必要な、基礎から応用、生命科学の最新技術のゲノム編集、健康長寿を目指す食品開発・分析技術などを学びます。この内容により、SDGs (国連が定めた持続可能な開発目標) の全17項目に対応した知見を深められます。日本の発酵産業を支える小さい生き物「微生物」のレリーフが、1979年の竣工当時から今も変わらず学生たちを見守っています。

この学科で学べること

微生物を利用した生命現象の理解を深めます。食品、医薬品・医療、化粧品、農業、環境・エネルギーなどのバイオテクノロジー分野で活躍できる技術者・研究者を育成します。

応用微生物工学科
さいぐさ のりあき
三枝 敬明 教授



キャンパスナビ

- 崇城大学施設紹介 -



薬学部新棟
完成予定

薬学部キャンパス

芸術学部

芸術学部キャンパス

池田キャンパス

芸術学部キャンパス



F号館

F号館 (情報学科棟)

J号館

EE研究所

EE研究所

自動車メーカーと共同研究中の
車載太陽光発電システムとエコ電力

情報学部 情報学科

詳しくはコチラ!



この施設の特徴

情報学科はF号館とエネルギーエレクトロニクス研究所 (EE 研究所) を拠点とし、専門課程の授業や実験・実習、各種研究を行いながら未来のICT産業を担う人材の育成を行っています。F号館1階には全学横断組織である「IoT・AIセンター」も設立され、更なる活用が期待されます。EE 研究所では、電気自動車や太陽光発電システム、省電力なPC・情報通信設備など、エネルギーと電気で動くものに関する様々な共同研究が実施されています。

この学科で学べること

座学、プログラミング、ものづくり、プロジェクトベースの演習など、情報化社会に活用できる最先端の技術を習得できます。また、1年次からソフトウェア・ハードウェア両方の知識を学ぶことができます。

情報学科
すぎうら ただお
杉浦 忠男 教授



L号館 (芸術学部棟)

左: デザイン学科

右: 美術学科

デザイン学科

美術学科

ギャラリー化した廊下・踊り場

L号館館内

洋画実習室

薬学部 薬学科

詳しくはコチラ!



この施設の特徴

模擬薬局実習室を備え、計量・計数調剤、注射剤の無菌調製、血中濃度測定 (TDM) など薬剤師業務の基本を実践しながら学べます。病気の根源となる患部に、ピンポイントで治療薬を送り届けるDDS (ドラッグデリバリーシステム) 技術の研究を行える、西日本唯一の施設「DDS研究所」を完備。また、薬草園には、医療現場で実際に使われる薬の原料植物や、漢方薬を構成する生薬の基本植物等約300種の薬草を保有。更に、今年度中には新講義棟が完成予定で、学生たちの学習環境がより良くなります。

この学科で学べること

6年間の教育課程を通して、専門的な知識・技術はもちろんのこと、医療人としての教養と高い倫理観、医療現場で通用する実践力を身につけ、高度・複雑化する医療に対応できる薬剤師の養成を目指します。

薬学科
はらたけ まもる
原武 衛 教授



現在建設中の
新講義棟完成イメージ

薬学部キャンパス

DDS研究所

薬草園

保険薬局実習室 (P号館1F)

芸術学部 デザイン学科

詳しくはコチラ!



この施設の特徴

建物全体をギャラリー化しています。芸術学部棟の中央を横断する形で1~4階まで階段があります。階段を曲がった先にある各階の踊り場から長い廊下壁面には、過去の卒業展出品作品や授業課題作品、学外プロジェクト作品等がきれいにライティングされ展示されています。先輩・後輩が互いに作品を見て刺激を受けることとクオリティ向上を目的としています。また、外部の方へ向けても、いつでも見学頂ける様に整えています。

この学科で学べること

3コースで生活を豊かにするデザインの手法を学び、実践します。

●プロダクトデザインコース
生活を豊かにするもの=製品・プロダクトのデザインと空間デザインを学びます。

●グラフィックデザインコース
表現の基礎となるグラフィックデザインを学びながら、企画発想力とクリエイティブな情報発信力を身につけます。

●マンガ表現コース
アニメーションやイラストレーションを含めた「人を引きつける」マンガ伝達法を学びます。

デザイン学科
いわがみ こうじ
岩上 孝二 教授



芸術学部 美術学科

詳しくはコチラ!



この施設の特徴

美術学科棟では学生1人ひとりが個別の制作スペースを持ち、集中して作品制作や研究に取り組める環境が整っています。コースは、日本画、洋画、彫刻、視覚芸術コースの実習系と、芸術文化コースの研究を中心とした理論系があります。基礎で学んだことを生かして、自ら作品を生み出し、作り上げていきます。更に、美術教員、修復家、学芸員、美術史家、クリエイター等「美術」の専門家の育成を目指します。

この学科で学べること

各コースでの実習・作品制作、モデルを用いたデッサンやクロッキーをはじめ、美術史、考古学についての知識修得や文化財の調査・研究を行います。表現技法からアートと社会の関係性、美術の歴史の変遷まで学べます。

美術学科
くまがえ ありのぶ
熊谷 有展 教授



総合教育センター

ビジネスプランアイデアコンテストにて学生が登壇

2020年3月7日、第6回ビジネスプランアイデアコンテスト(主催:熊本市、運営:熊本商工会議所)が開催され、起業部に所属する3チーム(学部生、大学院生合わせて7名)がファイナリストとして登壇した。その中の一つ、建築学科の深見さんを代表とするチーム Agoru(アコル)は「夜市やマルシェ向けのイベントテントの販売・レンタル」というプランを、自分たちが開発するテントの縮小模型を用い、審査員へプレゼンテーションした。



機械工学科

内田准教授が海外留学から帰国

2019年度の1年間、英国 Imperial College Londonに研究留学していた機械工学科の内田浩二准教授が帰国。留学中は同大学の熱流体研究室に在籍し、エンジンの燃料混合器の蒸発過程の可視化研究など、しっかり取り組むことができたとのこと。慣れない土地での生活に苦戦もあったが、今後の研究活動の進展に大変有意義な留学になったとのこと。



写真/内田准教授 (ロンドン、Westminster Abbeyにて)

ナノサイエンス学科

フェイスシールドを使った卒業研究活動の取り組み

新型コロナウイルス感染拡大の影響で4年生の卒業研究、大学院生の研究を大学で行うことが出来なくなり、web上での勉強会などに活動が限られていたが、6月上旬より活動が再開された。ナノサイエンス学科では、3Dプリンターを使って、フェイスシールドを作成。3Dプリンターは、パソコン上でデザインしたデータを元に、樹脂を積層して立体造形物を作ることができる機器。現在は適宜フェイスシールドを被り、ウイルス感染拡大を防止しつつ、卒業研究に取り組んでいる。



宇宙航空システム工学科

新型コロナウイルス対策講話を開催

2020年4月30日に空港キャンパスにおいて、本学薬学部の横溝和美教授を迎え、新型コロナウイルス感染予防に関する講話が開催された。空港キャンパスの学生寮には100名近い学生がおり、緊急事態宣言期間中は外出を自粛し、待機してきた。寮内で感染者を出さない事が、訓練・実習の再開に重要な意味を持つことから、感染症予防に有効な行動などの説明を学生たちは注意深く聞いていた。



建築学科

村上研究室の学生が日時計を製作

2020年2月7日、建築学科創立50周年記念事業のひとつとして池田キャンパスF号館前に精密日時計が設置された。日時計は設置点の北緯32.8303°、東経130.6166°に合わせて製作されており、調査・設計・図面作成は建築学科村上研究室の2019年度卒業の研究生が中心となり行った。2020年度の村上研究室の学生が、先輩から引継ぎ日時計の保守・調整を行う。設置後の調査では誤差が出ていた日時計だが、調査・調整を継続し、高精度を目指す。写真/精密日時計と村上研究室の卒業研究生



情報学科

星合隆成教授が産経新聞でコラムを連載

星合教授のSCB理論とその適用事例を解説したコラム連載「イノベーション創発 新たな価値観が地域を救う」が産経新聞で2020年4月からスタートした。この連載をもとに、J:COM(ケーブルテレビ)での同名のレギュラー番組が放送を開始。この番組は、SCB放送局の学生スタッフ12名が崇城大学IoT・AIセンターの最新機材を駆使して制作に取り組んでいる。

【J:COM番組制作メンバー】
情報学科4年生 加藤さん(鹿児島県/鹿児島南高校出身)、米村さん(熊本県/必由館高校出身)、3年生 大森さん(熊本県/文徳高校出身)、佐渡さん(熊本県/八代清流高校出身)、島田さん(熊本県/熊本北高校出身)、2年生 浅尾さん(熊本県/鹿本高校出身)、今村さん(福岡県/朝倉高校出身)、熊谷さん(熊本県/湧心館高校出身)、松田さん(熊本県/ルーテル学院高校出身)、平野さん(長崎県/川棚高校出身)、原口さん(福岡県/久留米筑水高校出身)、応用微生物工学科2年生 佐藤さん(福岡県/有明工業高等専門学校出身)



HPで連載をチェック!

応用微生物工学科

バイオ技術者認定試験に30名が合格

2019年12月に実施されたバイオ技術者認定試験において、生物生命学部から上級8名、中級22名の合格者が出た。中でも、上級に合格した、今年3月応用生命工学科を卒業した毛利さんは、全体順位7位と好成績を収め、成績優秀者として表彰された。この試験は、1994年に始まった、日本で最も歴史の長いバイオ技術関連の資格試験で、バイオ技術に関する知識の確認のほか、バイオ技術関連の就職やキャリアアップに活用されている。

【2019年度バイオ技術者認定試験合格者】
■上級 毛利さん(2020年3月応用生命工学科卒業・熊本県/八代清流高校出身)、古賀さん(応用微生物工学科4年生・大阪府/市岡高校出身)、西田さん(同4年生・熊本県/真和高校出身)、相星さん(応用生命工学科4年生・鹿児島県/加世田高校出身)、大場さん(同4年生・熊本県/玉名高校出身)、田端さん(同4年生・熊本県/第一高校出身)、山崎さん(同4年生・熊本県/熊本マリスト学園高校出身)、山本さん(2020年3月大学院工学研究科応用生命科学専攻博士後期課程修了・長崎県/口加高校出身)
■中級 応用微生物工学科4年生 市原さん(熊本県/必由館高校出身)、廣崎さん(福岡県/京都高校出身)、森島さん(鹿児島県/錦江湾高校出身)、3年生 野尻さん(大分県/国東高校出身)、本郷さん(熊本県/熊本北高校出身)、安河内さん(福岡県/八幡高校出身)、永吉さん(鹿児島県/鹿児島中央高校出身)、松野さん(宮崎県/小林高校出身)、新村さん(宮崎県/小林高校出身)、高松さん(熊本県/東稜高校出身)、松永さん(山梨県/日本航空高校出身)、竹森さん(宮崎県/都城泉ヶ丘高校出身)、平さん(長崎県/島原高校出身)、東さん(鹿児島県/鹿児島実業高校出身)、河口さん(鹿児島県/出水高校出身)、椿さん(福岡県/朝倉高校出身)、池田さん(宮崎県/延岡星雲高校出身)、井手さん(熊本県/必由館高校出身)、浜口さん(長崎県/上五島高校出身)、蔵森さん(福岡県/山門高校出身)、齋藤さん(宮崎県/小林高校出身)、応用生命工学科3年生 松本さん(福岡県/三井中央高校出身)



写真/上級に合格した毛利さん(代表)

応用生命工学科

臨床工学技士コース全員が国家試験に合格

応用生命工学科では、京都保健衛生専門学校と連携し、学科内に臨床工学技士(ME)コースを設置している。2019年度は4年生4名が同コースに進み、京都で1年間MEの勉強と実習を行った。その努力が実り2020年3月の国家試験では4名全員が合格できた。今後は、新型コロナウイルス治療でも登場した人工呼吸器やECMO(人工心肺装置)等の医療機器のスペシャリストとして、躍進してくれると期待している。



写真後列右から順に:
【2019年度臨床工学技士国家試験合格者4名】
2020年3月応用生命工学科卒業 橋さん(熊本県/ルーテル学院高校出身)、野崎さん(熊本県/文徳高校出身)、樋口さん(佐賀県/龍谷高校出身)、平良さん(沖縄県/那覇高校出身) ※4名とも病院に内定が決まった。
後列左端: 2019年3月に応用生命工学科を卒業後MEコースに進んだ嶋田さん(長崎県/長崎日本大学高校出身)

薬学科

薬剤師国家試験合格率、九州の私大で1位!

2020年3月24日、第105回薬剤師国家試験の合格発表が行われた。本学薬学科からは125名が合格し、総数の合格率は76.69%であった。全国私立大学平均の68.54%より8.15ポイント高く、九州の私立大学では1位という結果になった。



写真/薬学科10期生

美術学科

第96回 白日会展で洋画コースの卒業生が一般佳作賞を受賞

2020年3月18日~30日まで国立新美術館(東京都)にて開催が予定されていた第96回 白日会展(コロナ禍で開催中止)において、畔田さんが一般佳作賞を受賞した。今年も多く在学学生・卒業生が入選・会友推薦を果たした。受賞者と作品(抜粋)は以下の通り。 ※第96回 白日会展-完全版-は動画で公開されています。

【会賞】■一般佳作賞(副賞 マツダ賞) ■会友推薦
畔田さん(2020年3月美術学科 洋画コース卒業・熊本県/第二高校出身)
【入選】
藤里さん(2012年3月美術学科 洋画コース卒業・熊本県/第二高校出身)、尾首さん(大学院芸術研究科美術専攻修士課程2年生・福岡県/敬愛高校出身)、湯谷さん(同2年生・熊本県/必由館高校出身)、荒木さん(美術学科洋画コース4年生・熊本県/南関(現:岱志)高校出身)、高木さん(同4年生・熊本県/ルーテル学院高校出身)、続さん(同4年生・熊本県/大津高校出身)、西田さん(同4年生・熊本県/大津高校出身)、栢田さん(同4年生・長崎県/波佐見高校出身)、松村さん(同3年生・熊本県/熊本西高校出身)
【入選(無鑑査)】
永田さん(美術学科非常勤講師・2008年3月大学院芸術研究科美術専攻修士課程修了・鹿児島県/阿久根高校出身)、今利さん(2013年3月同修了・長崎県/長崎西高校出身)



▲【一般佳作賞】
【会友推薦】
畔田さんの作品
「ほっとしている」



▲【入選】
荒木さんの作品
「Freedom」



▲【入選】
西田さんの作品
「響きあり」



◀【入選】
高木さんの作品
「鶏頭が染まる頃」

【入選】
栢田さんの作品
「赤レンガの教会」



デザイン学科

東京ガールズコレクション[TGC]熊本(開催延期)に今回も学生が作品制作で参加

2020年4月25日グランメッセ熊本にて開催予定であった『Tsuruya presents TGC KUMAMOTO 2020 by TOKYO GIRLS COLLECTION』にデザイン学科の学生がロゴ制作とフライングロゴの映像制作で参加する予定で、半年前より取り組んでいたが、新型コロナウイルス感染拡大防止策のためイベントは2021年に延期となった。制作した作品の納品は終っていたが、今回誰のロゴと映像が採用されるかはまだ発表されていない。新型コロナウイルスが終息し来年TGCが無事開催され、学生たちが一生懸命制作した作品がたくさんの方々に感動を与えられることを期待している。



[[MADE By KUMAMOTO STAGE] ロゴ制作メンバー(2019年度制作)]
※14名の学生から16案提出
デザイン学科4年生 石田さん(熊本県/ルーテル学院高校出身)、久保田さん(熊本県/湧心館高校出身)、坂口さん(熊本県/ルーテル学院高校出身)、塩塚さん(福岡県/太宰府高校出身)、岳さん(熊本県/熊本マリスト学園高校出身)、田中さん(熊本県/必由館高校出身)、藤森さん(熊本県/熊本北高校出身)、村上さん(熊本県/熊本西高校出身)、2020年3月デザイン学科卒業 石尾さん(熊本県/必由館高校出身)、植野さん(山口県/萩高校出身)、西村さん(鹿児島県/川辺高校出身)、大学院芸術研究科デザイン専攻修士課程1年生 原さん(熊本県/熊本国府高校出身)、同2年生 源崎さん(熊本県/多良木高校出身)、2019年3月同修了 福山さん(熊本県/熊本工業高校出身)
【2020TGC フライングロゴ制作メンバー(2019年度制作)】
※8名の学生から8案提出
塩塚さん(同上)、デザイン学科3年生 上野さん(熊本県/必由館高校出身)、河上さん(熊本県/第一高校出身)、倉科さん(鹿児島県/武岡台高校出身)、鶴田さん(熊本県/熊本学園大学付属高校出身)、中西さん(熊本県/ルーテル学院高校出身)、松岡さん(熊本県/東稜高校出身)、美術学科2年生 清田さん(熊本県/熊本信愛女学院高校出身)



総合教育センターの取り組みとは？

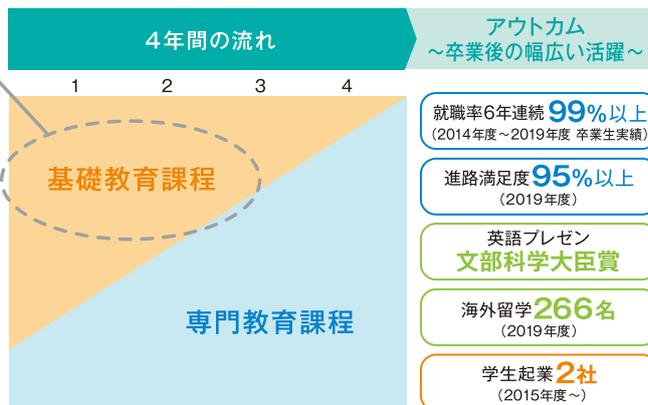
HPで詳しい
取り組みをチェック!!



基礎教育課程(総合教育)

崇城大学では各学科ごとに専門的な知識や技術を身につけるだけでなく、一般教養、数理の基礎、語学力、コミュニケーション、キャリアデザインと様々な基礎力を養うこともできます。これらの基礎力を1年次から磨くことで、専門教育課程へスムーズに進み、卒業後の実社会において広く活躍できるようになります。

これらの基礎教育授業を担うのが総合教育センターです。多種多様なバックグラウンドを持つ教員が、教育、研究、地域連携等の様々な活動を通して、全学生の能動的な学修姿勢の確立を支援します。



1年次

2年次

3年次

初年次教育

大学で身につけるスキル修得のファーストステップです。自己管理能力と社会への関心を高め、学生として、そして社会人に向けての基礎的な能力と様々な習慣を身につけることができます。

- SOJO セミナー
- SOJO 基礎 I・II
- 情報処理基礎

キャリア教育

企業等の提供課題をチームで解決することで幅広い視点を持ち、一人ひとりが将来の職業を含めた自分の人生を継続的にデザインできるようになります。更に、アントレプレナーシップ教育との連携によって、思考力、チームメイキング、セルフマネジメント能力等を向上し、未来に挑戦することができるようになります。

- 特殊講座(未来デザイン)
- アントレプレナーシップ入門
- ベンチャービジネス

- キャリアプロジェクト
- インターンシップ I・II
- キャリアセミナー
- キャリアプレコーオプ
- イノベーション入門
- ローカルイノベーション

人間と科学・外国語教育

日本の文化・社会・政治・経済や異文化世界への関心と理解を深め、科学技術者としての倫理観を培うとともに、健康管理を実践できるようになります。

- 日本語表現
- 日本の文学
- 人間と心理
- 人間と哲学
- 人間と歴史
- 人間と環境
- 現代の社会と法
- 現代の社会と政治
- 現代の社会と経済
- アートとデザイン
- 英語圏の文化と社会
- 中国語圏の文化と社会
- 韓国語圏の文化と社会
- ドイツ語圏の文化と社会
- フランス語圏の文化と社会
- 中国語
- 韓国語
- ドイツ語
- フランス語
- 健康スポーツ教育 I・II
- 健康科学概論
- 健康スポーツ実習

- 科学技術者倫理
- 日本国憲法

数理基礎教育

物理系、バイオ科学系の学科の専門科目に合わせた内容を学びます。高校での履修経験や習熟度別にクラスを分けて受講するため、それぞれの学科において専門科目を学ぶための基礎力を効率的に身につけることができます。

- 工学・情報系の基礎数理 I・II
- バイオ・化学系の基礎数理 I・II
- 基礎物理学 ● 物理学
- 基礎化学 I・II
- 工学・情報系の数理 I・II
- 確率・統計 ● 微分方程式
- バイオ・化学系の数理 I・II
- 物理学実験

英語・日本語基礎教育

グローバル社会において“使える英語”を身につけるため、英語学習に特化した施設SILC(シルク)にて、外国人講師によるコミュニケーション型の授業をレベル別のクラスで学ぶことができます。外国人留学生および帰国子女に限り日本語科目を受講できます。

- イングリッシュコミュニケーション I・II・III・IV
- TOEIC演習
- 英語留学研修
- 基礎日本語 I・II・III・IV
- アカデミック英語

新型コロナ ウイルスの 治療薬 開発に挑む!

全世界で甚大な被害をもたらしている新型コロナウイルス。多くの研究者が特効薬とワクチンの開発に挑み、いち早い完成が期待されるが、井本准教授も挑戦者のひとり。世界で初めてエイズ治療薬を開発した実績を持つ国立国際医療研究センター研究所長・満屋裕明先生との共同研究で治療薬の開発をめざす。



薬学部 薬学科
井本研究室

いもとしゅうへい
井本 修平 准教授



新規ヌクレオシドの「有機合成」で 治療薬の開発に貢献する

遺伝子情報の保存・発現をつかさどるDNAやRNAの構成成分「ヌクレオシド」の誘導体には、ウイルスの複製を止める抗ウイルス活性を示すものがある。「有機合成」で新しいヌクレオシドを作り出すことが井本准教授の専門である。「有機合成」とは化学反応を用いて原子どうしのつながりをコントロールし分子を組み立て、新たな化合物を作る技術。この研究でエイズやB型肝炎に有用な抗ウイルス剤開発を展開してきたが、その研究成果を元に、現在新型コロナウイルスに対応する治療薬の開発を進めている。



高い活性と低い毒性。 そのバランスが難しい

「目に見えない分子をブロックのように有機合成で組み立て、その分子が病気を治すってロマンがあるでしょう?」。井本准教授は楽しそうにそう語るが、治療薬の実用化までは設計→有機合成→評価の繰り返しと、長い工程が必要となる。1つの分子の合成のために、その数21工程になったことも。また高い活性に合わせて毒性を抑えることも求められる。難しいハードルだが、共同研究の先生方と共に刺激とヒントを受けながらゴールへひた走る。



攪拌子を回転させながら薬品を混ぜ合わせる様子



崇城大学
SOJO UNIVERSITY

〒860-0082 熊本市西区池田4-22-1 / tel.096-326-3111 (代表) / 広報誌「かくふう」第88号 発行 2020年7月 / 崇城大学広報誌編集委員会・学生広報委員 広報課
※岳風の定期発送希望の方は、氏名・住所・学校名・Eメールアドレスをご記入の上、広報課(koho@ofc.sojo-u.ac.jp)までご連絡ください。ご意見・ご感想もお待ちしております。

薬学部	薬学部
生物生命工学科	生物生命工学科
応用生命工学科	応用生命工学科
機械工学科	機械工学科
ナノイオン工学科	ナノイオン工学科
建築工学科	建築工学科
宇宙航空システム工学科	宇宙航空システム工学科
情報工学科	情報工学科
美術工学科	美術工学科
デザイン工学科	デザイン工学科
工学部	工学部
情報学部	情報学部
芸術学部	芸術学部



! NEW!
IoT・AIセンター



! NEW!
薬学部新講義棟 (イメージ)
(現在建設中)



大学紹介動画

崇城大学紹介



部活動紹介



大学内お散歩動画



① 崇城大学前駅～
中庭までの
道のりをご案内



② 登校坂～
中庭までの
道のりをご案内



③ 富尾団地～
中庭までの
道のりをご案内



学生広報委員

大募集!!



ホームページで今までの
岳風をチェック!



崇城大学の広報誌「岳風」の取材や撮影を一緒に行いませんか?

みんなで崇城大学をアピールしよう! 興味のある方はいつでも広報課まで!

崇城大学のInstagramへ

崇城大学のTwitterへ

YouTubeで動画をチェック!

【問い合わせ】 広報課

【場所】 本館 2F(エレベーター降りて左、通路の左側)

TEL: 096-326-3417 Mail: koho@ofc.sojo-u.ac.jp



これからの崇城キャンパス
ライブにワクワク!